

東京都が主催する大規模イベント における医療・救護計画ガイドライン

平成21年4月
東京都福祉保健局

はじめに

都は、昨年4月、「東京都災害医療運営連絡会（会長：東京都福祉保健局医療政策部長）」（以下「連絡会」という。）において、大規模イベントにおける医療・救護体制を検討するため、災害医療に精通した医師等を委員とした「東京都大規模イベント医療救護計画検討部会（部会長：東京臨海病院院長 山本保博）」（以下「部会」という。）を設置し、東京都医師会、警視庁及び関係各局の方々からもご意見をいただきながら、検討を行なってきました。

連絡会及び部会では、東京都が主催する大規模イベントにおいて、主催者としての都が、平常時及び多数傷病者発生時の、主として観客に対する医療・救護計画作成のための指針を示すことを目的として、関係機関等の役割や医療・救護体制に必要な組織、医療救護資器材の配備数等について検討し、ガイドラインとしてまとめました。

今後、都が主催する大規模イベントでは、本ガイドラインを基に会場ごとに医療・救護計画が策定され、関係機関の方々と連携した医療救護活動を行っていくこととなりますが、その他の大規模イベントにおいても、主催者が本ガイドラインを活用していただき、観客の安全と安心を確保する医療・救護計画作成の参考となることを願っています。

本ガイドラインを作成するにあたり、連絡会委員、部会委員及び関係各位の貴重な意見と、熱心な審議をいただきましたことに対して深く感謝申し上げます。

目 次

	頁
1 目的	1
2 基本的な考え方	1
3 東京都本部及び関係機関等の基本的役割	2
(1) 東京都本部	
(2) 大会運営本部	
(3) 東京消防庁	
(4) 警視庁	
(5) 会場施設管理者	
4 医療・救護体制及び関係機関等との連携	3
(1) 東京都本部	
(2) 大会運営本部	
(3) 医療救護本部	
(4) 医療救護所	
(5) 臨時救護所	
(6) 集団災害用救護所	
(7) その他	
5 大規模イベント会場に配備する医療救護資器材の種類及び数の目安	7
(1) 医療救護資器材の種類等	
(2) 医療救護資器材数の目安	
6 搬送体制	8
(1) 救急車の配備	
(2) 回転翼航空機の緊急離着陸場の確保	
7 後方医療機関等の確保及び連携	9
(1) 平常時の対応医療機関等	
(2) 多数傷病者発生時の対応医療機関	
(3) 医療救護活動から予測される医学的緊急情報等の共有化	
8 特殊災害対応（CBRNE、暴動等）	10
9 医療救護活動の記録	10
10 訓練	10

資料編	13
○ 必要医療救護資器材一覧表	15
○ 傷病者一覧表（例）	16
○ 連絡先一覧表（例）	17
○ 現場携行用医療救護資器材 内訳	18
○ 災害用救急医療資器材（7点セット）内訳	22
○ セルフケアセット内訳	32
○ 「東京都災害医療運営連絡会」及び「東京都大規模イベント医療救護計画検討部会」 での検討経過	33
○ 東京都災害医療運営連絡会・幹事会委員名簿	34
○ 東京都災害医療運営連絡会委員名簿	35
○ 東京都大規模イベント医療救護計画検討部会委員名簿	36

※ 本文中の大会本部等の名称は全て仮称である。

1 目的

- 本ガイドラインは、東京都が主催する大規模イベント（以下「大規模イベント」という。）において、主催者としての都が平常時及び多数傷病者発生時の主として観客に対する医療・救護計画を作成するための指針である。
- 医療・救護計画の作成にあたっては、主催者としての都と医療機関、東京消防庁、警視庁及び会場施設管理者等が連携を密にし、万全を期する必要がある。
- 本ガイドラインで想定する大規模イベントとは、単一又は複数施設で同時期に開催され、多くの参加人数（観客を含む。）を見込むイベントである。
- 本ガイドラインは、民間が主催する大規模イベントの医療・救護計画作成に活用されることを期待する。
- 本ガイドラインは、大規模イベントとしての2016年招致予定の東京オリンピック・パラリンピックでの活用を視野に入れる。

2 基本的な考え方

- 医療・救護計画を作成するにあたっては、東京消防庁、警視庁、日本赤十字社並びに競技団体及び会場施設管理者等（以下「関係機関等」という。）と十分な調整を図り、警備計画、避難計画、救護室設置計画等（以下「会場管理計画等」という。）と有機的な連携が図れたものとする。
- 近隣の救急医療機関及び地区医師会等の理解・協力を得て、医師・看護師等の医療スタッフや、医療施設等と効率的に連結融合した医療・救護体制を構築するものとする。
- 主に観客を対象とし、平常時の医療・救護体制を確保するとともに、多数傷病者が発生した際の医療救護が的確に行なわれるよう、傷病者の数や症状による段階的な医療・救護体制を確保する。このことにより周辺救急医療機関の負担の軽減も図るものとする。
- 医療・救護体制の各段階において、現地調整機能を有する大会運営本部で観客の避難誘導など関係機関等と協調を図るものとする。
- 原因別（暴動、火災、テロ、自然災害、群集雪崩等による外傷、熱傷あるいは熱射病、食中毒等）に計画を細分化するのではなく、多数の傷病者が発生している現場に対応する基本的な医療・救護体制を構築するものとする。
- 医療救護活動に従事する者の安全管理に配慮した体制を構築するものとする。
- オリンピック等の大規模イベントについては、大会組織委員会等と十分な協議の上での医療・救護計画の作成が必要となるため、開催決定後詳細な実施計画等を策定していくものとする。

3 東京都本部及び関係機関等の基本的役割

(1) 東京都本部

- 東京都が主催する大規模イベントを開催する場合は、企画・準備段階から実施・終了に至る一連の総括を行なう東京都本部が設置される。
- 東京都本部は、医療・救護委員会を設置し医療・救護計画を作成するとともに、必要により会場管理計画等との総合調整を図る。

(2) 大会運営本部

- 大規模イベント会場ごとに、大会運営の総括を行なう大会運営本部が設置され、関係機関等の会場管理計画等と医療・救護計画の総合調整を図る。
- 発生した災害に関する情報の共有化を徹底するとともに、関係機関等と協議を行い、観客及び活動隊員等への安全管理を最優先とした規制範囲等を明確にするなど、二次的被害の拡大防止に努める。
- 災害の規模、場所に応じて観客の避難経路と活動隊の侵入経路が重ならないよう、予め関係機関等に各経路の確保を徹底するなど、円滑な医療救護活動が行えるよう努める。
- 東京都医師会、地区医師会及び周辺救急医療機関等と連携した救急医療体制の確保強化に努める。
- 通訳サービス体制の確保、会場管理関係者等への応急救護知識普及の徹底及び応急手当用品等（AEDを含む。）の整備を行なう。
- 観客の誘導や案内等を行うとともに、会場内の情報収集を行ない、大会運営本部へ情報提供を行なうコーディネーターの配置に努める。
- 現地係員の事前教育、事前訓練等の実施・調整を行なう。

(3) 東京消防庁

- 関係法令（消防法、火災予防条例等）の遵守、避難安全確保及び安全管理の確認指導を図る。
- 多数傷病者発生時の救急活動計画の作成及び応急手当・傷病者搬送等の医療救護活動の支援協力を行なう（救急隊、担架隊、巡回警戒隊の配置及び医療救護所支援等を含む。）。
- 多数傷病者発生時の情報収集及び人的被害状況の把握及び関係機関等との情報の共有化を図る。
- 災害現場等で救急隊員等とともに、活動する医療救護班（東京DMA Tを含む。）の安全確保に努める。

(4) 警視庁

- 関係法令（警察法、警察官職務執行法等）上の安全管理等の確保、傷病者等搬送経路の確保など医療救護活動を支援する。
- 多数傷病者発生時の情報収集及び人的被害状況の把握並びに原因情報等を関係機関等と共有化が図れるよう努める。
- 傷病者搬送経路及び避難誘導経路の確保等、医療救護活動に必要な交通規制等を行なう。
- 多数傷病者発生危険の予防に関する警備警戒指導を行なう。
- 災害現場等で活動する医療救護班の安全確保に努める。
- 観客等の避難誘導及び実施可能な救護措置を行なう。

(5) 会場施設管理者

- 関係機関等の指導及び安全に関する関係規定等に基づく施設・設備の適正な維持管理を図る。（優良防火対象物認定取得の推進）※1
- 職員等に対する応急手当の普及指導の徹底に努める。

※1「優良防火対象物認定表示制度」とは、管理権原者からの申請に基づき、消防署長が審査・検査し、避難上の安全の性能が確保されている等、認定基準に適合している場合に、防火上優良な建物として認定するものである。なお、当該建物には、優良防火対象物認定証（優マーク）を表示することができる。（火災予防条例第55条の5の9等）

本制度は、建物関係者が行った防火安全対策の向上に係る自主的・意欲的な取り組み等を消防機関が評価し、防火安全性の高い優良な建物へ誘導することも目的の一つとしている。

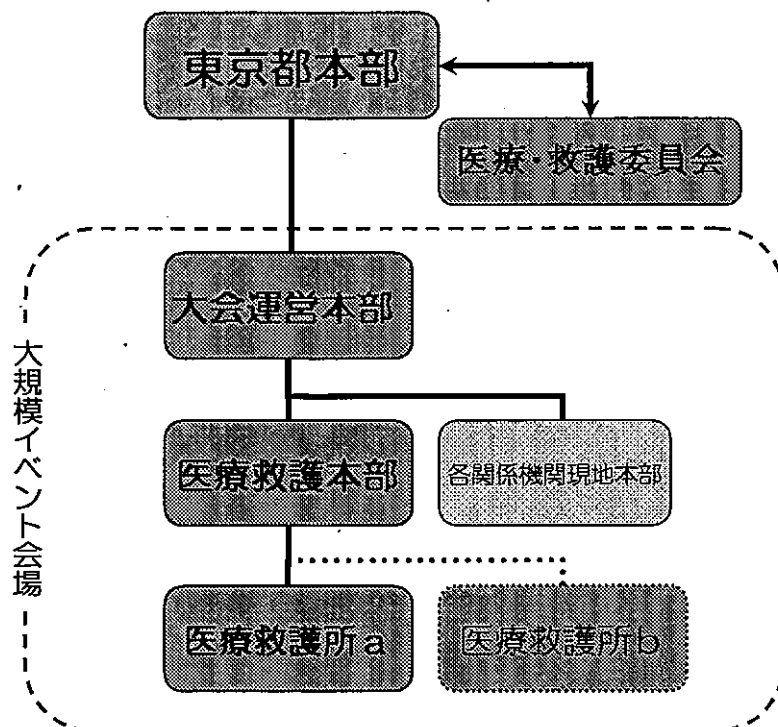
4 医療・救護体制及び関係機関等との連携

(1) 東京都本部

- 東京都本部は、関係機関等と連携し、医療・救護計画を含む会場管理計画等の総合調整を図る。
- 医療・救護体制は、東京都本部に設置された医療・救護委員会を核とし、対象とする大規模イベントにおける医療救護活動を計画し、適切な運営に努める。
- 医療・救護委員会は、救急・災害医療に精通した医師を中心に構成する。
- 東京都本部は、東京都医師会、地区医師会等の医療救護班等に対するトリアージ訓練を事前に実施するなど、多数傷病者発生時の医療救護対応要領を徹底するよう努める。また、必要により、東京消防庁の協力を得て、関係機関等の職員等に対する応急手当の普及や、事前訓練を連携

して行うよう努める。

図1 医療・救護体制のイメージ図



(2) 大会運営本部

- 大会運営本部は、大規模イベント会場において関係機関等と連携し、かつ情報の共有化を図りながら、医療救護活動の安全を確保するものとする。
- 大会運営本部は、突発事案に迅速に対処できるよう、関係機関等との連携体制を構築しておくものとする。

(3) 医療救護本部

- 大会運営本部の下に医療救護本部を置く。
- 医療救護本部は、大規模イベント会場の医療救護活動全体の統括指揮を行うものである。
- 医療救護本部長は、医療・救護体制全体に精通した地区医師会救急担当医師あるいは東京 DMAT の登録医師の配置が望ましい。
- また、大会運営本部には医療救護副本部長を置き、関係機関等との迅速な連絡調整を行えるよう努める。

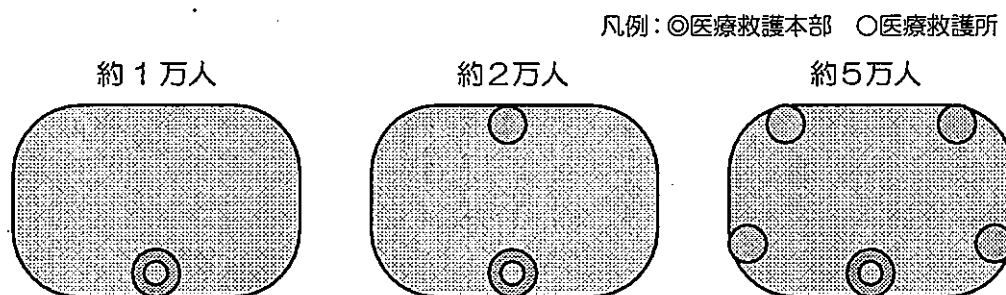
- 医療救護本部は、大会運営本部、東京消防庁、警視庁、医療救護班、協力医療機関、東京都医師会、地区医師会等との専用連絡手段を確保しておく必要がある。
- 医療救護本部は、平常時の医療救護活動はもとより、多数傷病者発生時の医療・救護体制を確立しておくものとする。
- 医療救護本部は、多数傷病者が発生した場合の時間的推移、場所的拡大及び原因別対応策等を総合的に判断し、効果的な医療救護活動が図られるよう指揮統括を行なう。
- 医療救護本部は、多数傷病者発生時の応急手当や、傷病者の担架搬送等に積極的に関係機関等が協力する体制を事前に大会運営本部と調整し、確保する。
- 医療救護本部には、医療救護班（原則：医師1、看護師等2）2班を配置することが望ましい。
- この内1班は、緊急時に即応できる機動性をもった医療救護班とし、救急科専門医師または東京DMA Tの登録医師の配置が望ましい。
- 医療救護本部は、あらかじめ会場に配置された医療救護班及び医療救護資器材のみでは救護力が不足する場合に備え、応援要請の手続き等を確立しておくものとする。

(4) 医療救護所

- 大規模イベント会場に医療救護所を1箇所以上設置する。
- 医療救護所は、状況により医療救護本部を兼ねることができるものとする。
- 医療救護所の設置数は、東京消防庁と協議し消防の現場救護所等（担架班配置数等）と整合性を図りながら、観客数約1万席（人）に1箇所を目安に設置するよう努める。^{※2}
- 医療救護所の医療救護班は、東京都医師会の協力を得て編成する。また会場周辺の状況（地理等）に詳しい地区医師会を優先して編成することが望ましい。

※2 「2002年FIFAワールドカップ大会における集団災害医療体制計画作成のためのガイドライン」（日本集団災害医学会作成）を参考とした。

図2 医療救護所の配置イメージ図（例）



※ 約1万人の観客増につき、1箇所の医療救護所を増設する。

(5) 臨時救護所^{※3}

- 医療救護本部は、多数傷病者発生時には医療救護所の近辺に一時的に傷病者の救護と収容にあたる臨時救護所の設置が必要となることから、そのスペースを予め確保しておく。
- その場合、臨時救護所は救急車がアクセスしやすい場所に確保するよう努める。

(6) 集団災害用救護所^{※3}

- 医療救護本部は、臨時救護所で対応できない場合に備えて、集団災害用救護所を設置するスペースを1箇所事前に指定しておく。
- 集団災害用救護所は、臨時救護所と同様に救急車がアクセスしやすい場所に確保するとともにトリアージを行い適正な搬送に努める。

※3 努めて専用空地等を確保しておくことが望ましいが、平常時は観客等の通行が可能な空地で、適宜警備員等の協力により必要な救護スペースが確保できればよいものとする。

(7) その他

医療・救護体制は、現場での医療救護から傷病者搬送までの一連の活動の中で、東京消防庁と密接な連携を図る必要があることから、東京消防庁と事前に十分な協議を行い、連絡体制の確保を含め消防の警戒組織と整合性のある組織体系とすることが望ましい。

5 大規模イベント会場に配備する医療救護資器材の種類及び数の目安

- 医療救護資器材は、外傷用資器材を中心に救命救急処置に必要な資器材とする。また、担架は繰り返し搬送する事や、担架搬送要員の集結状況を考慮して、発生が予想される中等症以上（表3医療救護資器材数の目安を参照）の傷病者数の2分の1程度の数に配備することが望ましい。
- 医療救護本部は、大規模イベント会場に配備された医療救護資器材が不足する場合には、東京都本部に調達を要請する。
- 東京都本部は、要請から速やかに医療救護資器材を供給できる体制を整備しておくものとする。
- 医療救護資器材に係る経費については、主催者である都が負担することを原則とする。

(1) 医療救護資器材の種類等

東京都では、東京都地域防災計画（震災編）に定められた災害用救急医療資器材を備蓄しており、東京都本部は、これに準じた医療救護資器材を配備するものとする。

表1 東京都が備蓄している災害用救急医療資器材

現場携行用 医療救護資器材	災害発生時の初動期での救命措置用で医療救護班が現場携行する医療救護資器材 (3バッグ1セット・傷病者3人対応)
災害用 救急医療資器材 (7点セット)	災害発生時の初動期に、医療救護所で医療救護班が使用する医療救護資器材 (15箱1セット・傷病者500人対応)
セルフケアセット	災害発生時の初動期の軽症者用で、傷病者自身又は家族等でセルフケアするための医療救護資器材 (2箱1セット・軽症者500人対応)

※詳細は資料編参照

(2) 医療救護資器材数の目安

○ 会場全体の配備数

医療救護資器材の配備数は、サッカー競技場における2つの過去の大規模事故事例を参考として、これを上回る傷病者が発生した場合でも対応できるよう、総観客数の1%として算出した数を目安とする。

(表2参照)

表2 過去の大規模事事故事例

名称	発生年月日等	総観客数	負傷者数	内死者	種目
ヒルズボロの悲劇	1989,4,15 イングランド	最大 約73,000人	200人以上 (0.3%)	95人	サッカー
事故概要	スタンドの観客が興奮し、立見席等に押し寄せ人波やフェンスに圧迫され負傷者200人以上が発生した。				
ハイゼルの悲劇	1985,5,29 ベルギー	最大 約66,000人	400人以上 (0.6%)	39人	サッカー
事故概要	興奮したサポーター同士が衝突する事態となり、そこから逃れるためによじ登った壁が倒壊し、多くの観客が下敷きとなった。				

傷病程度別の医療救護資器材の配備数は、東京消防庁救急活動の現況（平成19年）等を参考に、中等症を全傷病者数の30%、重症以上を全傷病者数の10%として算出した数を目安として配備することとした。（表3参照）

今後この目安については、更に検証等を重ねていく必要がある。

○ 医療救護所単位の配備数

医療救護所ごとに配備する医療救護資器材数は、傷病者100人分（内中等症30人分、重症以上10人分）を目安とする。

表3 医療救護資器材数の目安

5万人会場（例）	全傷病者	中等症	重症以上
傷病者の割合	総観客数の 1%	全傷病者数の 30%	全傷病者数の 10%
医療救護資器材数	500人分	150人分	50人分

6 搬送体制

(1) 救急車の配備^{※4}

- 大会運営本部は、東京消防庁と調整の上、次の基準により大規模イベント会場ごとに救急車を配備するよう努める。
- 1会場ごとに1台を基本とし、大会運営本部等の協議により、必要な

場合は複数の救急車を配備することが望ましい。また救急車は、通常の救急活動が可能な救急救命士を含む 3 名の救急隊員による編成が望ましい。

- 多数傷病者が発生した場合など、必要により医療救護本部から東京消防庁現地警戒本部に救急車の応援要請を行う。

※4 医師数が優勢な場合は、必要により救急車に医師が同乗し、ドクターカーとしての救急車運行を可能とする。

(2) 回転翼航空機の緊急離着陸場の確保

多数傷病者発生時には、応援の医療救護班及び不足する医療救護資器材等を回転翼航空機で会場に搬送することも想定されることから、大会運営本部は、回転翼航空機及び緊急離着陸場を確保することが望ましい。

7 後方医療機関等の確保及び連携

東京都本部は、平常時及び多数傷病者発生時の収容医療機関を事前に指定するとともに、連絡体制を整備する。各医療機関は、大規模イベント開催中の受入態勢を確保するよう努める。

(1) 平常時の対応医療機関等

- 医療救護本部は、近隣の救急医療機関で、ベッド等の確保が可能な場合は、そのベッド数等の医療情報を集約する。
- 医療救護本部は、平常時に単発で発生した重症傷病事案については、東京消防庁現地警戒本部と連携し、通常の救急搬送に従った対応を行う。
この場合に、傷病者の緊急度・重症度に応じて、大規模イベント会場に配備された救急車の活用の有無を医療救護本部と、東京消防庁現地警戒本部が協議して決定するものとする。
- 医療救護本部は、軽症者をボランティア等が緊急車両以外で搬送することの有無、また民間患者搬送事業者の活用についても、大規模イベント会場ごとに検討しておくものとする。

(2) 多数傷病者発生時の対応医療機関

- 大会運営本部は、中等症は指定二次救急医療機関、重症以上は三次救急医療機関を中心に、多数傷病者発生時の傷病者の収容促進について、事前に協力を依頼する。
- 医療救護本部は、災害の発生状況を把握し、関係機関等と連携して必要な医療救護班、医療救護資器材等の集中を行い、効果的な傷病者のト

リアージを実施するよう努める。

(3) 医療救護活動から予測される医学的緊急情報等の共有化

- 現場救護活動中に知りえた「治療に役立つと思われる情報」、収容医療機関において知りえた「現場救護活動に役立つと思われる情報」及び「災害の原因及び犯罪等の背景に関する情報」等で知りえた情報は、大会運営本部に集約し、関係機関等と情報の共有化を図る。
- 多数傷病者が発生し、都内医療機関で収容しきれない場合、東京都本部は、「広域災害・救急医療情報システム（EMIS）」を活用し、都圏域を越えた医療機関の確保に努める。

8 特殊災害対応（CBRNE^{※5}、暴動等）

- 医療救護活動は、活動環境の安全が確保された場所で行うものとする。
- 東京都本部は、特殊災害発生時を考慮し、被害を最小限に留めるため、化学剤・生物剤・放射線物質等の専門家や特殊部隊を有する機関との連絡体制を確保するよう努める。

※5 C(Chemical:化学)、B(Biological:生物)、R(Radiological:放射性物質)、N(Nuclear:核)、E(Explosive:高性能爆薬)

9 医療救護活動の記録

- 大会運営本部は、以後の大規模イベント医療救護計画作成の際に役立てるため、気象条件、イベント環境、医療救護班整備状況、傷病者情報など必要なデータ収集を行い、医療救護活動記録としてまとめておくものとする。
- データの収集に当たっては、個人情報保護に留意する。

10 訓練

- 東京都本部は、次により訓練を実施するよう努める。
- 訓練は、医療救護関係者のみで実施できるものと、関係機関等と合同で実施する必要があるものとを区別し、大会運営本部の調整の下で計画的に実施するよう努める。
- 訓練は、大規模イベント開催までに十分な時間的余裕を持って実施し、訓練結果を検証するなど計画の修正に反映できるようにする。
- 訓練で想定する傷病者数は、観客1万人に対し20人～30人とし、特殊災害をも想定した訓練とするよう努める。

【訓練実施例】

〔医療救護活動指揮統括訓練〕

大会運営本部要員・医療救護本部要員に対して、医療・救護委員会が指定したコントローラーによる図上訓練を実施するよう努める。

〔医療救護組織別部分訓練〕

医療救護本部要員、医療救護所要員、東京消防庁救急隊員等及び関係機関等職員により、多数傷病者発生時の応急手当及び担架搬送、臨時救護所等の設定とトリアージ訓練を時間的経過に従って合同で実施するよう努める。

〔関係機関等との総合実動訓練〕

大規模イベント会場の各組織部署ごとに、関係者が密接な意思の疎通が図れる関係（顔の見える関係）を構築し、効果的な医療救護活動を行うための関係機関等による総合訓練を実施するよう努める。

資料編

資料編目次

	頁
○ 必要医療救護資器材一覧表（例）	15
○ 傷病者一覧表（例）	16
○ 連絡先一覧表（例）	17
○ 現場携行用医療救護資器材 内訳	18
○ 災害救急用医療資器材（7点セット）内訳	22
○ セルフケアセット 内訳	32
○ 「東京都災害医療運営連絡会」及び「東京都大規模イベント医療救護計画検討部会」 での検討経過	33
○ 東京都災害医療運営連絡会・幹事会委員名簿	34
○ 東京都災害医療運営連絡会委員名簿	35
○ 東京都大規模イベント医療救護計画検討部会委員名簿	36

必要医療救護資器材一覧表(例)

5万人会場例:医療救護本部1、救護所4、傷病者500人(内中等症者150人、重症者50人)

配置場所	品名	数量	備考
大会運営本部	専用内線電話(大会運営本部)	1	
	任務別ジャケット(ベスト)	1	
	活動用ヘルメット(帽子)	1	
医療救護本部	専用内線電話(大会運営本部)	1	
	一般電話(医療機関等連絡用)	1	
	無線機(救護所連絡用)	2	通常時用1・緊急時用1
	会場図面	1	
	傷病者一覧表	1	【傷病者一覧表(例)参照】
	協力医療機関一覧表	1	【連絡先一覧表(例)参照】
	大会本部緊急連絡網一覧表	1	【連絡先一覧表(例)参照】
	デジタルカメラ	1	現場記録用
	ビデオカメラ	1	現場記録用
	任務別ジャケット(ベスト)	6	(医師1、看護師等2)×2班
	活動用ヘルメット(帽子)	6	(医師1、看護師等2)×2班
	ウエスト・バッグ	6	簡易資器材携行用
	担架	40	
	災害用救急医療資器材	1	1セット15箱・傷病者500人分
	セルフケアセット	1	1セット2箱・軽症者用500人分
医療救護所	無線機(救護所連絡用)	1	
	任務別ジャケット(ベスト)	3	医師1、看護師等2
	活動用ヘルメット(帽子)	3	医師1、看護師等2
	会場図面	1	
	傷病者一覧表	1	
	デジタルカメラ	1	現場記録用
	ウエストバッグ	3	簡易資器材携行用
	担架	15	
	現場携行用医療救護資器材	1	1セット3バッグ・傷病者3人分
	セルフケアセット	1	1セット2箱・軽症者500人分

傷病者一覽表(例)

No.	覺知時間	氏名	年齢	性別	扱い\救護所	発生場所 席番号等	症状・主訴等	收容先医療機関	扱い\救急隊	備	考
1	時分										
2	時分										
3	時分										
4	時分										
5	時分										
6	時分										
7	時分										
8	時分										
9	時分										
10	時分										
11	時分										
12	時分										
13	時分										
14	時分										
15	時分										
16	時分										
17	時分										
18	時分										
19	時分										
20	時分										

連 絡 先 一 覧 表 (例)

名	称	担当者氏名	電話番号	備	考
	東京都本部				
	大会運営本部				
	東京消防庁現地警戒本部				
	警視庁現場警備本部				
	警備会社警備本部				
	地区医師会本部				
	協力医療機関				
	直近医療機関				
	〇〇病院			診療科、ベッド数〇	
	〇〇診療所			診療科、ベッド数〇	
	〇〇診療所			診療科、ベッド数〇	
	指定二次救急医療機関 (災害拠点病院)				
	〇〇病院			診療科、ベッド数〇	
	〇〇病院			診療科、ベッド数〇	
	〇〇病院			診療科、ベッド数〇	
	三次救急医療機関				
	〇〇病院			ベッド数〇	
	〇〇病院			ベッド数〇	

現場携行用医療資器材 内訳

分類	品 名	規 格	1セットあたり
1 号 バ グ (緑 色)	喉頭鏡	マッキントッシュ大/中/小/極小各1、単二2個入	1 式
	喉頭鏡用電池	単二 2個入	8 個
	携帯用血圧計	メーター式 (ケース入)	1 個
	聴診器	リットマン型 (ケース入)	1 個
	心電図モニタリングセット	IEC-1103同等品 (ソフトケース入り)	1 式
	パルスオキシメータ	ハンディ100同等品	1 式
	ペンライト本体電池入り	単三2個型、電池別包装	1 本
	ペンライト交換電池	単三2個型	2 個
	足踏式吸引器	成人用	1 個
	サクシジョンカテーテル	Fr.10/18 各1 計2	2 本
	サクシジョンコネクター	プラスチック製、端部径3/5mm 各1	2 個
	気管内チューブ	加付、5.0/6.0/7.0/8.0 各1	4 本
	開口器	エポナイト製、エスマルヒ	1 個
	舌鉗子	SS製、コラン	1 個
	バイドブロック	大/小 各1	2 個
	マギール鉗子	大/小 各1	2 本
	除細動器	ミデアルダ TEC-6100、補助バッテリー付同等品	1 式
	ジャクソンリリース	本体1個、バルブ付、大/小各1	1 式
	蘇生バック	本体 1個、大人用マスク 各1個	1 組
	胸腔ドレーン	20/28/36Fr、各1本	3 本
	輪状甲状靭帯穿刺セット	NO8,NO10 各1セット	2 セット
	カフなし気管内チューブ	加なし、3.5/4.0/4.5 各2	6 本
	バルンカテーテル	8/18/20Fr 各1本	3 本
	低圧持続吸引ユニット	胸部排液用装置 容量2500cc	1 式
	気管切開セット	オイフ (色グリーン) にて包装	1 組
	アメゴム	径6mm、50cm	1 本
	三方活栓付延長チューブ	R型、50cm	3 本
	皮下注射器	ディスポ2ml、針23G付	10 本
	注射器	ディスポ5ml、針22G付	10 本
	注射器	ディスポ10ml、針22G付	10 本
バッグ	横56cm×縦24cm×幅31cm 赤	1 個	

現場携行用医療資器材 内訳

分類	品 名	規 格	1セットあたり
2号 バッグ (緑色)	輸液セット	ディスポI型	6セット
	定量輸液セット(小児用)	ディスポI型	3セット
	静脈留置針	ディスポ 18/20/22G /24G 各4本	16本
	翼状針	ディスポ、21/23G 各3個	6本
	滅菌ガーゼ	尺角、5枚パック入	30包
	シール付ガーゼ	10.2×17.8cm	5枚
	絆創膏	1/2巾×2個、2巾×8個タイプ	10個
	包帯	反巻、4裂(伸縮)	2本
	手術用手袋	滅菌済、6.5/7.0/7.5 各2双	6双
	アルコール綿	清浄綿 2枚入×50包	1箱
	バッグ	横56cm×縦24cm×幅31cm	1個

現場携行用医療資器材 内訳

分類	品 名	規 格	1セットあたり
2号(緑色) 医薬品	生理食塩水	100ml	3本
	ソルラクトリンゲル	500ml、プラボトル	3本
	キシロカインゼリー	塩酸ドカイン 30ml	1個
	ヒビティール	創傷用殺菌消毒剤 グルコン酸カプリジン0.05% 25ml×20	1箱
	テラマイシン眼軟膏	テトラサイクリン系抗生物質製剤眼軟膏 塩酸テトラサイクリンチューブ入5mg 3.5g 1本	1本
	ニトロペン	狭心症用舌下錠ニトログリセリン0.3mg、100錠	1箱
	アダラートカプセル	高血圧狭心症治療剤ニフェジピン5mg 200CP	1箱
	キシロカインスプレー	塩酸ドカイン 8% 80g	1本
	ソセゴン注	鎮痛剤注射薬 ペンタゾシン15mg、1ml、10A	1箱
	ソルコーテフ注	コルチコステロイド剤ナリドメド100mg 5V	1箱
	キナミン	塩酸ドカイン注、局所麻酔用、1% 20ml 5V	1箱
	メイロン	制酸・中和剤 炭酸水素ナトリウム注8.4%、20ml、	1本
	マスキュラックス静注用	非脱分極性麻酔用筋弛緩剤4mg、10A	1箱
	イノバン注	急性循環不全改善剤 塩酸ドパミン100mg、5ml×10A	1箱
	ドブトレックス注	心収縮力増強剤 塩酸ドブタミン 100mg 5ml 10A	1箱
	ホリゾン注	ジフェルサン10mg、2ml、10A付付付付付付付付	1箱
	ラボナール注	全身麻酔剤チオバルブیتال 0.3g、5A	1箱
	ネブリン注	血管収縮血圧上昇剤 塩酸フェニレリン 1ml 10A	1箱
	ワソラン注	拮抗性不整脈治療剤塩酸ワソラン 0.25% 2ml 10A	1箱
	ペルジピン注2mg	注射用Ca拮抗剤塩酸ニカルジン2mg、10A	1箱
ペルジピン注10mg	注射用Ca拮抗剤塩酸ニカルジン10mg、10A	1箱	
ボスミン注	血管収縮止血剤エピネフリン0.1%、1ml、20A	1箱	

現場携行用医療資器材 内訳

分類	品 名	規 格	1セットあたり
3 号 バ ッ グ (黄 色)	採尿バッグ	閉鎖式導尿逆流防止弁付、2500cc	10 個
	マジックギプス	四肢用(大/小) 各1個 2個1組	1 セット
	サムスプリント	900mm×108mm(幅)×4mm(厚) 表面材:ウレタンフォーム 内部材アルミ合金	2 個
	頸椎固定用具(カラー)	成人用4段可変式/小児用/幼児用 各1	3 個
	吸引器アダプター	足踏式吸引器・マジックギプス接続用	1 個
	酸素吸入セット	酸素ボンベ300L、流量計付減圧弁 酸素マスク	1 組
	トリアージダック	東京都仕様	20 枚
	ボールペン	黒	1 本
	紙コップ	200cc	10 個
	タオル	白色(無地) 35cm×90cm	5 枚
	バッグ	横56cm×縦24cm×幅31cm	1 個

災害用救急医療資器材（7点セット）内訳

分類	品 名	規 格	1セットあたり
	喉頭鏡	マッキントッシュ大/中/小/極小各1、単二2個入、電池入っていること	2 組
	喉頭鏡用電池	単二 2個	6 個
	携帯用血圧計	メーター式（ケース入）	2 組
	聴診器	リットマン型（ケース入）	2 組
	心電図モニタリングセット	仕様等は別紙のとおり	1 式
	心電図モニタリングセット用アルカリ電池	心電図モニタリングセットの電源用に使用するもの	1 個
	輪状甲狀腺帯穿孔セット	トラムパー NO8,NO10 各1セット	2 セット
	気管切開セット	オイフ（色グリーン）にて包装	2 組
	（気管切開セット内） メス	ドイツ製、尖刃、No.11	6 本
	（気管切開セット内） 糸付き縫合針	シカゴ製、HR3002S	2 組
	気管切開カニューレ	W付、7.0/7.5/8.0/9.0 各1	4 本
	カフなし気管内チューブ	加なし、3.5/4.0/4.5 各2	6 本
	気管内チューブ	加付、5.0/6.0/7.0/8.0 各3	12 本
	開口器	エポナイト製、エスマルヒ	1 個
	舌鉗子	SS製、コラン	1 個
	舌圧子	消毒容器・板状5枚入	1 組
	バイドブロック	大/小 各1	2 個
	経鼻エアウェイ	6.0/7.0/8.0/9.0mm 各1	4 本
	経口エアウェイ	大/中/小/極小 各1	4 本
	足踏式吸引器	成人用	2 個
	サクションコネクター	プラスチック製、端部径3/5mm 各2	4 個
	蘇生バック	本体 1個、大人用・子供用マスク 各1個	1 組
	止血鉗子	SS製、ペアン氏、14cm、直	2 本
	ピンセット	SS製、23cm、無鉤	2 本
	雑剪刀	SS製、24cm	1 本
	懐中電灯	単一2個型（電池別包装）2個	2 個
蘇生 セ ツ ト	懐中電灯用電池	単一	4 個
	カフポンプ	10cc	2 本
	マギール鉗子	大/小 各1	2 本
	滅菌ガーゼ	尺角、5枚パック入	30 包
	絆創膏	1/2インチ 2インチダーミケア各5 計10	10 個

災害用救急医療資器材（7点セット）内訳

分類	品 名	規 格	1セットあたり
	包帯	反巻、4裂	2 本
	手術用手袋	滅菌済、6.5/7.0/7.5 各2双	6 双
	キシロカインゼリー	塩酸ドカイン 局所麻酔 2% 30ml	1 個
	キシロカインスプレー	リドカイン 局所麻酔 8% 80g	1 個
	除細動器		1 式
	携帯用血液分析装置		1 式
	携帯用血液分析装置内検査薬	血液分析装置で使用するもの	1 式
	携帯用血液分析装置内検査薬	血液分析装置で使用するもの	1 式
	汚物材料廃棄用タンク	450×310×310mm程度 ダンボール組立て型 折りたたみ式	1 個
	携帯用人工呼吸器		1 個
	酸素ポンプ	300リットル	5 本
	パルスオキシメータ		1 式
	パルスオキシメータ用電池	パルスオキシメータの電源用に使用するもの	3 本
	ジャクソンリリース	本体1個、バルブ付、大/小各1	1 式
	バルンカテーテル	8/18/20Fr 各5本	15 本
	ネラトンカテーテル	タイプ、No.4/6/8 各2本	6 本
	チーマンカテーテル	スタイレット付Fr.12/14 各1 計2	2 本
	サクションカテーテル	アーガイル Fr.10/18 各2 計4	4 本
	胸腔ドレーン	20/28/36Fr、各2本	6 本
	低圧持続吸引ユニット	閉鎖式導尿逆流防止装置付 容量2500cc	1 式
	採尿バッグ	閉鎖式導尿逆流防止弁付、2500cc	10 個
	スタイレット	大/小 各2 計4	4 個
	ケース	新7点引出1段690×480×320mm折りたたみ部除く	3 個
	ケース	新7点引出1段690×480×320mm折りたたみ部除く、ガートル付	1 個

災害用救急医療資器材（7点セット）内訳

分類	品 名	規 格	1セットあたり
創傷セット	縫合止血セット		5 組
	（縫合止血セット内） メス	ディスポ、円刃、NO10	10 本
	（縫合止血セット内） メス	ディスポ、尖刃、NO11	10 本
	（縫合止血セット内） 縫合糸	シラフレード、3/4/6号、40cm	15 袋
	（縫合止血セット内） シリコンチューブ	内径3mm	5 本
	静脈切開セット		6 組
	（静脈切開セット内） メス	ディスポ、尖刃、NO11	12 本
	止血帯	アメゴム製エスマルヒ	2 本
	雑剪刀	SS製、24cm	1 本
	手術用手袋	滅菌済、7.0/7.5 各5双	10 双
	縫合用ディスポホッチキス	15針、15R リリックス	2 個
	滅菌ガーゼ	尺角、5枚パック入	60 包
	三角巾	滅菌済、105×105×150cm	20 枚
	網包帯	7号、2/3/4号 各1箱	3 箱
	弾性包帯	17号、3/4号 各1箱	2 箱
	絆創膏	1/2インチ、24巻入りタイプ	1 箱
	救急絆	カトバ ヲA、No. 55	1 箱
	油紙	265×385mm、100枚入	2 箱
	タオル	白色（無地）、35×90cm	5 枚
	手術用セット	滅菌済、ティッシュ紙製 帽子・衣・マスク各1個	5 組
	綿球	No. 30/14 各50g 1袋	2 袋
	耳鼻科セット		1 組
	（耳鼻科セット内） 舌圧子	滅菌済み ディスポ200枚	1 個
	（耳鼻科セット内） 眼帯	ガーゼ1枚付	1 組
	（耳鼻科セット内） 綿棒	100本入り、100A754S	1 袋
	針付き糸	ナイロン糸、HR3002N	1 箱
	止血鉗子	SS製、モスキート、直	2 本
ケース	新7点引出1段690×480×320mm 材質-部除く	2 個	

災害用救急医療資器材（7点セット）内訳

分類	品 名	規 格	1セットあたり
熱傷セット	滅菌ガーゼ	尺角、5枚パック入	18 包
	タオル	白色（無地）、35×90cm	5 枚
	ビニールシート	白色（無地）、90×200cm	5 枚
	網包帯	7以外、2/3/4号 各1箱	3 箱
	三角巾	滅菌済、105×105×150cm	20 枚
	包帯	3 裂 反巻	5 本
	絆創膏	1/2巾、24巻入 グ-シ7	1 箱
	レスキューシート	救急シート	5 枚
	手術用手袋	滅菌済、7.0/7.5 各10双	20 双
	ピンセット	SS製、18cm、無鉤	5 本
	軟膏ペラ	ガラス製、16cm	2 本
	雑剪刀	SS製、24cm	2 本
	ケース	690×480×320mm 引き出し部除く引出1段	1 個

災害用救急医療資器材（7点セット）内訳

分類	品 名	規 格	1セットあたり
骨折セット	アルフェンス	2/8/10号 各2箱	6 本
	バストバンド	L/S 各2箱	4 箱
	弾性包帯	15号外、2/3号 各2箱	4 箱
	弾性包帯	15号外、4/7号 各1箱	2 箱
	絆創膏	ガミシ、1/2巾、24巻入	1 箱
	絆創膏	ガミシ、2巾、6巻入	1 箱
	包帯	10cm×4.5m/17.5cm×4.5m 各6本入1箱	2 箱
	雑剪刀	SS製、24cm	2 本
	金切バサミ	アルミ副子等切断用	1 本
	頸椎固定用具（カラー）	成人用4段可変式/小児用/幼児用 各2	6 本
	スコッチキャスト	2裂(75002-J)/3裂(75003-J)（布型ギプス）各2箱	2 箱
	クラビクルバンド	鎖骨骨折固定帯 L/M 各2箱	4 箱
	スポンジ付針金副子	ワットネ、大/中 各2	4 本
	チュービクリップ	足用/手用 各1箱（管状サポート包帯）	2 箱
	三角巾	滅菌済、105×105×150cm	20 枚
	マジックギプス	新7点 四肢用(大/小)/脊椎用 各1個 3個1組 アルミ副木	1 組
	サムスプリント	900mm×108mm（幅）×4mm（厚） アルミロール式固定具	5 個
	吸引器アダプター	足踏式吸引器・応急用陰圧型固定用具接続用	1 個
	ケース	690×480×320mmキック部除く引出1段	2 個
	ケース	690×480×320mmキック部除く引出2段、ガートル架付	1 個

災害用救急医療資器材（7点セット）内訳

分類	品 名	規 格	1セットあたり
輸 血 輸 液 セ ツ ト	輸血セット	ディスポI型	20 個
	輸液セット	新7点ディスポI型	60 個
	定量輸液セット(小児用)	新7点ディスポI型	10 個
	静脈留置針	ディスポ 18/20/22/24G 各5本	20 個
	翼状針	ディスポ、18/21/23G 各5個	15 個
	絆創膏	新7点ガーゼ、1/2"12巻 2"3巻 15巻1組	1 箱
	アメガム	新7点径6mm、50cm	3 本
	点滴用副子	新7点9×4.5cm ユンカー	3 本
	血液型判定用紙	新7点100枚入	1 束
	血液型判定用抗血清	A/B 各2本	4 本
	血液型判定用抗血清	Rh型判定用	1 本
	伸縮式ガードル	SF伸縮ガードルII型	1 本
	三方活栓付延長チューブ	R型、50cm	20 個
	中心静脈穿刺セット	アーガイル 30cm(1216-12)、70cm(1216-27)各5	10 個
	ダイヤルフロー	微量点滴用流用調整装置	5 個
	糖尿病用ディスポ注射器	マイジェクター	60 個
	手術用手袋	滅菌済、7.0/7.5 各10双	20 双
	アルコール綿	2枚入×50包	1 箱
	洗眼用ポリ瓶	新7点 100ml 旧7点より3本減	3 本
	ケース	690×480×320mm 1/2"部除く引出1段	1 個

災害用救急医療資器材（7点セット）内訳

分類	品 名	規 格	1セットあたり
緊急医薬品	フェノバルブ注	抗痙攣鎮静催眠剤 フェノバルブ 10%、1ml、10A、新7点	1 箱
	ソセゴン注	鎮痛剤注射薬 ペンタゾシン15mg、1ml、10A	5 箱
	ブスコパン注	鎮痙剤 注射薬 臭化ブチルスコポラミン20mg、1ml、10A	5 箱
	注射用ピクシリンS注	合成ペニシリン複合製剤1g、10V	1 箱
	セフメタゾン	セファロsporin系抗生物質剤1g、10V	1 箱
	ノルアドレナリン注	血圧上昇剤d-ノルエピネフリン注 1ml、10A、新7点	1 箱
	レパタン	鎮痛剤 注射薬 塩酸ブプレピジン1ml、10A	1 箱
	プロタノールL	心機能組織循環促進剤 L-塩酸プロピテリノール 0.02% 1ml 50A	1 箱
	キシロカイン注	局所麻酔剤 塩酸リドカイン 1%、20ml、1V	5 本
	静注用キシロカイン	抗不整脈用静注 塩酸リドカイン2%、5ml、10A	5 箱
	サクシゾン	副腎皮質ホルモン剤 コルチゾン 300mg、5V 新7点	2 箱
	テラマイシン眼軟膏	テトラサイクリン系抗生物質製剤眼軟膏 塩酸テトラサイクリン チューブ入5mg 3.5g 新7点	5 本
	ニトロベン	狭心症用舌下錠ニトログリセリン 0.3mg、100T	1 箱
	アタラックス	抗アルドステロン性緩和剤精神安定剤塩酸ヒドロキシジン 10mg 100T	1 箱
	静注用ホスミシンS	セファロsporin系抗生物質注射薬セフトリアキソン系抗生物質注射薬1g、10V	5 箱
	ソルメドロール注	水溶性副腎皮質ホルモン剤コルチゾン 1000mg 5V	1 箱
	ドブトレックス注	心収縮力増強剤 塩酸ドブタミン 100mg 5ml 10A	1 箱
	ラボナール注	全身麻酔剤チアミルチン 0.3g、5A	1 箱
	ボスミン注	血管収縮止血剤エピネフリン0.1%、1ml、20A	5 箱
	硫酸アトロピン注	アトロピン製剤 注射薬0.5mg、1ml、10A	1 箱
	ネオフィリン注	強心喘息治療剤 アミノフィリン 2.5%、10ml、10A	1 箱
	ラシックス注	利尿降圧剤フゼミド 20mg 2ml	1 箱
	塩化カルシウム液	20ml、50A	1 箱
	マスキュラックス静注用	非脱分極性麻酔用筋弛緩剤4mg、10A	1 箱
	ホリゾン注	マケトラキサミン - ジアセム 10mg、2ml、10A	1 箱
	ケタラール筋注	注射用全身麻酔剤 塩酸チミシ 50mg、10ml、1V	2 本
	ケタラール静注	注射用全身麻酔剤塩酸チミシ 10mg、20ml、1V	2 本
	ディプリバン注	プロポフォール注射剤 1% 20ml プレフィルドシリンジ	3 キット
	ネオネジソール静注用	血管収縮血圧上昇剤 塩酸エピネフリン 1ml 10A	1 箱
	ワソラン注		1 箱
ペルジピン注2mg		1 箱	

災害用救急医療資器材（7点セット）内訳

分類	品 名	規 格	1セットあたり
	ペルジピン注10mg	注射用Ca拮抗剤塩酸ニカルジピン10mg、10A	1 箱
	ヘルベッサー注	注射用Ca拮抗剤塩酸ベラパミル50mg、10A	1 箱
	ミラクリッド	多価酵素阻害剤リガザチル 25,000V 10A	1 箱
	アダラートカプセル		1 箱
	ベノキシール	眼科用表面麻酔剤塩酸プロパレイン 0.4%、20ml	3 本
	ブドウ糖注		2 本
	生理食塩水	500ml、プラボトル 輸血輸液から2本に減少	2 本
	アタラックスP注	抗アレルギー性緩和剤精神安定剤ハロペリドール 25mg 10A 注射薬	1 箱
	カルボカイン注	局所麻酔剤注射薬塩酸カルボカイン 1%、20ml 創傷セットから	10 本
	アミカシン	抗生物質 アミノグリコシド系0.0mg、10V	1 箱
	レキセラールカプセル	経口用セフェム系抗生物質187.5mg、100cp、	1 箱
	ケフラール細粒小児用	経口用セフェム系抗生物質 細粒100mg SP (1g) 120g	1 箱
	マンニトロール	脳圧降下、浸透圧利尿剤20%、300ml	5 本
	カタボンH1	急性循環不全改善剤 急性循環不全改善剤 塩酸ドパミン 0.3% 200ml	3 本
	カタボンLOW	急性循環不全改善剤 急性循環不全改善剤 塩酸ドパミン 0.1% 200ml	3 本
	イソジン	外用消毒用α-ピロリン酸 250cc	5 本
	ヒビディール	創傷用殺菌消毒剤 グルコン酸カルキソール0.05% 25ml×20	1 箱
	マスクン	殺菌消毒用カルキソール (0.05) 0.05、500ml	3 本
	ソフラチュール	硫酸ワザリチン 10×10cm 10枚入り	5 箱
	アズノール軟膏	炎症性皮膚疾患治療剤 0.033% ヌメシリン酸ナトリウム 500g	1 本
	パラマイシン軟膏	複合抗生物質製剤250g	1 本
	ワザリチン軟膏	皮膚疾患治療剤250g	1 本
	KN補液3B	500ml、プラボトル	2 本
	ソラクトリンゲル	500ml、プラボトル	10 本
	50%ブドウ糖注	500cc	1 本
	20%ブドウ糖注	20cc、10A	1 箱
	皮下注射器	ディスポ2ml、針23G付、50本入	1 箱
	皮下注射器	ディスポ6ml、針22G付、50本入	1 箱
	アメゴム	#6 50cm	10 本

災害用救急医療資器材（7点セット）内訳

分類	品 名	規 格	1セットあたり
	静脈注射器	ディスポ30ml、針21G付、50本入	1 箱
	注射器	創傷セットからディスポ5ml 針22G付	5 本
	注射器	創傷セットからディスポ10ml 針22G付	10 本
	メイロン	制酸・中和剤 炭酸水素ナトリウム注8、4%、20ml、50A	2 箱
	生理食塩水	100ml	50 本
	テタノブリン	破傷風予防治療剤乾燥抗破傷風人免疫グロブリン 箱外収納、要冷蔵 250IU 1V	5 本
	インダシン坐薬	消炎・鎮痛・解熱剤 インドメタシン 坐薬 50mg 50個	1 箱
	ヒューマリンR	糖尿病用インシュリン10ml 400単位	5 本
	ヒューマリンN	糖尿病用インシュリン10ml 400単位	5 本
	ケース	690×480×320mmキック部除く引出2段、ガートル架付	1 個
	ケース	690×480×320mmキック部除く引出2段	1 個
	ケース	690×480×320mmキック部除く引出1段	1 個

災害用救急医療資器材（7点セット）内訳

分類	品 名	規 格	1セットあたり
雑品 セ ツ ト	ポリタンク	2L	2 個
	サーチライト本体	単一6個型、電池別包装	2 個
	サーチライト用電池	サーチライト1個で単一6個。サーチライト2個	12 個
	ビニールシート	1㎡	2 枚
	カンテラ	組立ローソク式	1 個
	タオル	白色(無地) 35cm×90cm	5 枚
	ペンライト本体	単三2個型、電池別包装	2 本
	ペンライト用交換電池	ペンライト1個で単三2個型。ペンライト2個	4 個
	ひしゃく	アルミ、径15cm	1 個
	紙コップ	200cc	10 個
	眼帯	当てガーゼ1枚付	50 個
	手洗ブラシ	ナイロン毛	2 個
	石鹸	アルボースG石鹸、80g	2 個
	ペンチ	絶縁ビニール付、JIS規格、17.5cm	1 本
	ドライバー	木柄、150mm、マイナス型	1 本
	サインペン	赤・黒	2 本
	交換電池	単1	16 個
	交換電池	単2	4 個
	交換電池	単3	4 個
	ビニール袋	500×750mm、マイカバック二重袋	50 枚
	ガムテープ	60mm×50m	1 個
	S字フック	医療用30cm	5 個
	紐	20m	1 本
	手術衣セット	ポリエステル製、滅菌済(帽子、衣、マスク)	5 組
	お産セット	救急セットからメッキンフィルターシート、丁字帯 ディスポ3枚入1組、お産ナプキン 大5 中10 小20	1 組
	ケース	690×480×320mmキャスター部除く 引出1段	1 個

セルフケアセット 内訳

	品 名	規 格	1セット あたり
セルフケアセット	解熱鎮痛薬	大人用：16T	10箱
	パップ剤	10枚入（インドメタシン含有）	30箱
	含嗽剤（うがい薬）	100cc	4本
	解熱シート	（発熱用冷却シート） 子供用：12枚入	12箱
	解熱シート	（発熱用冷却シート） 大人用：6枚入	16箱
	絆創膏	（包帯止め用） 貼テープ 10mm×10m	10袋
	サージカルテープ	12mm×9m、ビニール袋入	40袋
	サージカルテープ	25mm×9m、ビニール袋入	10袋
	ラテックス手袋	使い捨てタイプ、100枚入	2箱
	防水救急絆創膏	20枚入	30箱
	胃腸薬	制酸・消化用、56包	2箱
	解熱鎮痛薬	小人用：16T	4箱
	目薬（洗浄用・抗菌用）	（抗菌性点眼液） 使いきり：18入	2箱
	目薬（洗浄用・抗菌用）	（人工涙液） 使いきり：30入	2箱
	生理処理用品	ナプキン：40枚入	4袋
	風邪薬（大人用・子供用）	総合感冒薬：16包	12箱
	風邪薬（大人用・子供用）	咳止め：12包	6箱
	風邪薬（大人用・子供用）	鼻炎用：12cp	6箱
	鎮痒剤（かゆみ止）	18g	30箱
	下痢止め	24T	17箱
	瀉下薬（便秘薬）	75包	2箱
	瀉下薬（便秘薬）	漢方：100T	2箱
	殺菌消毒剤	40ml	30箱
	三角巾	105×105×150cm、ビニール袋入	200袋
	包帯	（伸縮）7.5cm×4.5m、ビニール袋入	20本
	包帯	（伸縮）6.0cm×4.5m、ビニール袋入	40本
	包帯	（伸縮）5.0cm×5m、ビニール袋入	40本
	ガーゼ	1m、ビニール袋入	100袋
	マスク	大人用：72枚、ビニール袋入	2箱
	マスク	小児用：50枚、ビニール袋入	2箱
	脱脂綿	カット綿、100g、箱入	20箱
	手指消毒剤	80g	4箱
	体温計	電子体温計	10個
ピンセット	ステンレス製、125mm	10本	
はさみ	13cm	4本	
はさみ	17cm	6本	
ケース	W650×D480×H470mm	2個	

「東京都災害医療運営連絡会」及び「東京都大規模イベント医療救護計画検討部会」での検討経過

会議名	日時	主な検討事項
平成20年度第1回 東京都災害医療運営連絡 会・幹事会	平成20年4月25日 18:00~	都が主催する大規模イ ベントにおける医療救護体 制について
第1回東京都大規模イベ ント医療救護計画検討部 会	平成20年6月30日 18:00~	「東京都における大規模 イベント医療救護計画ガ イドライン骨子」につい て
第2回東京都大規模イベ ント医療救護計画検討部 会	平成21年2月17日 18:00~	「都が主催する大規模イ ベントにおける多数傷病 者発生時の医療救護計画 ガイドライン(案)」につ いて
第1回東京都大規模イベ ント医療救護計画検討部 会WG会議	平成21年3月16日 19:30~	「都が主催する大規模イ ベントにおける医療・救 護計画ガイドライン (案)」について
第3回東京都大規模イベ ント医療救護計画検討部 会	平成21年3月30日 15:00~	「東京都大規模イベント 医療救護計画検討部会検 討結果報告書(案)」につ いて
平成21年度第1回 東京都災害医療運営連絡 会	平成21年4月10日 18:00~	「東京都が主催する大規 模イベントにおける医 療・救護計画ガイドラ イン(案)」について

東京都災害医療運営連絡会・幹事会委員名簿

平成20年4月現在

区分	連絡会	幹事会
学識経験者		杏林大学 救急医学 教授 山口 芳裕 日本医科大学 教授 益子 邦洋
東京都医師会	副会長 内藤 裕郎 救急担当理事 安藤 高夫 地域医療担当理事 近藤 太郎	同左
東京都歯科医師会	専務理事 渡邊 儀一郎	理事 大越 壽和
東京都薬剤師会	副会長 藤田 義人	常務理事 石垣 栄一
陸上自衛隊	第一師団司令部 医務官 京藤 幸重 第一師団司令部 第4部衛生班長 大坪 道明	同左
警視庁	警備部災害対策課長 渡部 力男	警備部災害対策課 課長代理 福島 眞次
東京消防庁	救急部長 野口 英一	参事兼救急部 救急管理課長 関 政彦 警防部副参事 松井 晶範
日本赤十字社 東京都支部	事務局次長 中井 昌利	事業部救護課長 宮崎 明浩
特別区保健衛生主管部(課)長会	新宿区保健衛生 担当部長 村主 千明	台東区保健福祉部 元気づくり課長 井元 浩平
26市保健衛生主管部(課)長会	武蔵村山市 健康福祉部長 池亀 武夫	国立市福祉部保健センター所長 佐々木 一郎
東京都災害拠点病院	都立広尾病院副院長 佐々木 勝 独立行政法人国立病院機構 災害医療センター院長 林 茂樹	同左 独立行政法人国立病院機構 災害医療センター 救命救急センター部長 本間 正人
東京都総務局	総合防災部長 石野 利幸	防災対策課長 渡邊 俊夫
東京都病院経営本部	経営企画部長 及川 繁巳	総務課長 栗岡 祥一
東京都福祉保健局	総務部長 杉村 栄一 企画担当部長 松井 多美雄 (会長) 吉井 栄一郎 医療政策部長 大久保 さつき 医療政策部参事 (医療改革推進担当)	総務部総務課長 砥出 欣典 総務部企画計理課長 後藤 啓志 (幹事長) 医療政策部 救急災害医療課長 室井 豊 医療政策部 副参事(災害医療担当) 永井 秀明 健康安全室薬務課長 下村 壽一

東京都災害医療運営連絡会委員名簿

平成21年4月1日

区分	連絡会
東京都医師会	副会長 内藤 裕郎 救急担当理事 安藤 高夫 地域医療担当理事 近藤 太郎
東京都歯科医師会	専務理事 野本 明宏
東京都薬剤師会	副会長 藤田 義人
陸上自衛隊	第1師団司令部 医務官 京藤 幸重 第1師団司令部 第4部衛生班長 渡邊 克彦
警視庁	警備部災害対策課長 篠田 芳典
東京消防庁	救急部長 野口 英一 参事兼警防課長 小室 憲彦
日本赤十字社 東京都支部	事務局次長 中井 昌利
特別区保健衛生主管部長会	豊島区池袋保健所長 村主 千明
東京都市福祉保健主管部長会	武蔵村山市 健康福祉部長 池亀 武夫
東京都災害拠点病院	都立広尾病院副院長 佐々木 勝 独立行政法人国立病院機構 災害医療センター院長 林 茂樹
東京都総務局	総合防災部長 石野 利幸
東京都病院経営本部	経営企画部長 及川 繁巳
東京都福祉保健局	総務部長 松井 多美雄 参事(企画担当) 日置 豊見 (会長) 吉井 栄一郎 医療政策部長 参事(医療改革推進担当) 大久保 さつき

東京都大規模イベント医療救護計画検討部会委員名簿

(敬称略)

	氏名	所 属	備 考
委員	山本 保博	東京臨海病院病院長	部会長
	石原 哲	白鬚橋病院院長 東京都医師会救急委員会委員長	
	勝見 敦	武蔵野赤十字病院救命救急センター副センター長	
	小井土 雄一	国立病院機構災害医療センター臨床研究部長	
	濱邊 祐一	都立墨東病院救命救急センター部長	
	布施 明	日本医科大学附属病院高度救命救急センター講師	
	三宅 康史	昭和大学病院救急医学科准教授	
	森村 尚登	帝京大学医学部救命救急センター准教授	
	野口 英一	東京消防庁救急部長	
オブザー バー	田中 治	(株)シミズオクト	第1, 2回部会
	田島 政彦	東京都医師会事業部地域保健課長	第3回部会
	下瀬 由美	東京都医師会事業部地域保健課病院・防災係長	第3回部会
	石坂 健壽	警視庁警備部管理官	第1回部会
	田島 正恒	警視庁警備部警備第一課警備実施第三係長	第1, 2回部会
	難波 正樹	警視庁警備部警備第一課警備実施第三係主任	第2回部会
	塩島 哲男	警視庁警備部警備第一課警備実施係長	第3回部会
	曾田 敏也	警視庁警備部警備第一課警備実施係主任	第3回部会
	織田 博	東京オリンピック・パラリンピック招致本部招致推進部 運営計画課長	第2, 3回部会
	井上 隆義	東京オリンピック・パラリンピック招致本部招致推進部 副参事	第1回部会
	戸田 武夫	病院経営本部経営企画部副参事(広報担当)	第3回部会
	山中 太一	生活文化スポーツ局スポーツ振興部スポーツ事業課 東京マラソン競技担当係長	第1, 2, 3回部会
事務局	福祉保健局医療政策部救急災害医療課		